

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 5号)

神戸市沿岸域では小型珪藻のスケルトネマおよびキートセロスが多く発生しています。神戸市地先の垂水以西で窒素は $2 \mu\text{g-at/L}$ でしたが、それより東部域では栄養塩(窒素・リン)が著しく低い値となっています。それ以外の海域においては全般に珪藻は少ないものの窒素は $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$ と低い状況にあります。

(水温) 神戸地先は $10.7 \sim 11.4^\circ\text{C}$ で平均 11.0°C 。神戸沖で平均 11.4°C 、東浦地先で平均 11.5°C 。

いずれの海域においても平年と比較し約 $0.5 \sim 1.0^\circ\text{C}$ 高い。

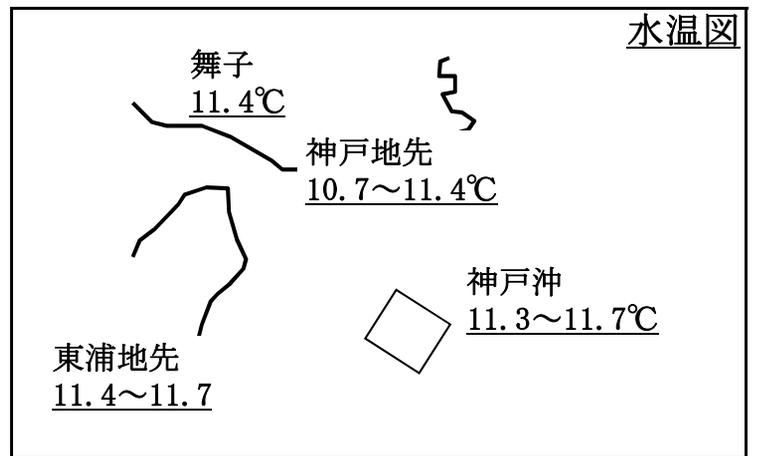
(塩分) 神戸地先： $30.97 \sim 32.36\text{psu}$ 。神戸沖： $32.34 \sim 32.55\text{psu}$ 。東浦地先： $32.41 \sim 32.45\text{psu}$ 。

(栄養塩、珪藻) 神戸市地先では、滝之茶屋以東でスケルトネマとキートセロスによる赤潮(両種併せて海水 1ml あたり $4000 \sim 5000$ 細胞)が確認され、栄養塩(窒素・リンとも)の値が大きく低下している。この海域では -10m 層においても窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 台、リンは $0.1 \mu\text{g-at/L}$ 台と低い状況であった。これら珪藻は神戸沖東端でやや多く見られた以外、神戸沖及び淡路東浦海域では少し確認される程度と少ないが、栄養塩は低調な状況が続いている。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	10.6	11.0	10.5	10.2
	窒素	2.9	1.2	4.1	1.1
	リン	0.20	0.12	0.25	0.13
神戸沖	水温	10.7	11.4	10.3	10.0
	窒素	2.1	1.7	3.4	1.4
	リン	0.25	0.20	0.22	0.16
東浦地先	水温	10.7	11.5	10.4	9.9
	窒素	2.5	1.7	2.4	1.2
	リン	0.27	0.21	0.23	0.19

(2/21)

(3/20)



栄養塩(窒素) 図

平成31年 3月18日調査

止り~下げ始め

調査時間 ; 7:57~10:47

